

令和 7 年度

北嵯峨ラウンドテーブルアンケート

報 告 書

京 都 市

調査期間：令和 7 年 8 月～令和 7 年 9 月 30 日

目次

第1章：調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の実施要領	1
3 調査票の配布・回収の状況	1
第2章：調査結果の概要.....	2
I 回答者について	2
1 年齢層	2
2 居住地域.....	2
3 耕作期間.....	3
4 耕作していない理由.....	3
5 農作者における北嵯峨での耕作地について	4
6 耕作地の所有者	5
7 耕作物の種類.....	5
8 農家経営状況.....	6
9 農業従事者数.....	6
10 北嵯峨での耕作についての課題.....	7
II 景観.....	7
1 北嵯峨の田園景観についての課題.....	7
2 北嵯峨での田園景観の魅力.....	8
3 現在の北嵯峨の田園景観の感想	8
III 北嵯峨ラウンドテーブル	9
1 認知度	9
2 印象	9
3 参加状況.....	10
4 不参加理由	10
IV 自由記述	11
(参考) 北嵯峨ラウンドテーブルアンケート設問.....	12

第1章：調査の概要

1 調査の目的

本市主体の北嵯峨ラウンドテーブル開催にあたり、北嵯峨地域の現状や課題等について、耕作者等の地元関係者にアンケートを実施するものである。

2 調査の実施要領

- 調査地域 北嵯峨地域
- 調査対象 北嵯峨地域における農業従事者及びその関係者等
- 調査方法 書面によるアンケート調査
(郵送回収、またはウェブフォームへの入力)
- 調査期間 令和7年8月初旬～令和7年9月30日
- 調査項目 卷末のアンケート設問参照

3 調査票の配布・回収の状況

配布数（JA配布分84件、使用許可名簿郵送分59件、企業1件）	回答数（回答率）
144件	46件（31.9%）※

※ JA配布分と使用許可名簿は重複者がいると思われる所以実際の回答率はこれより高いと思われる。

<この報告書の集計方法、数値の取り扱いについて>

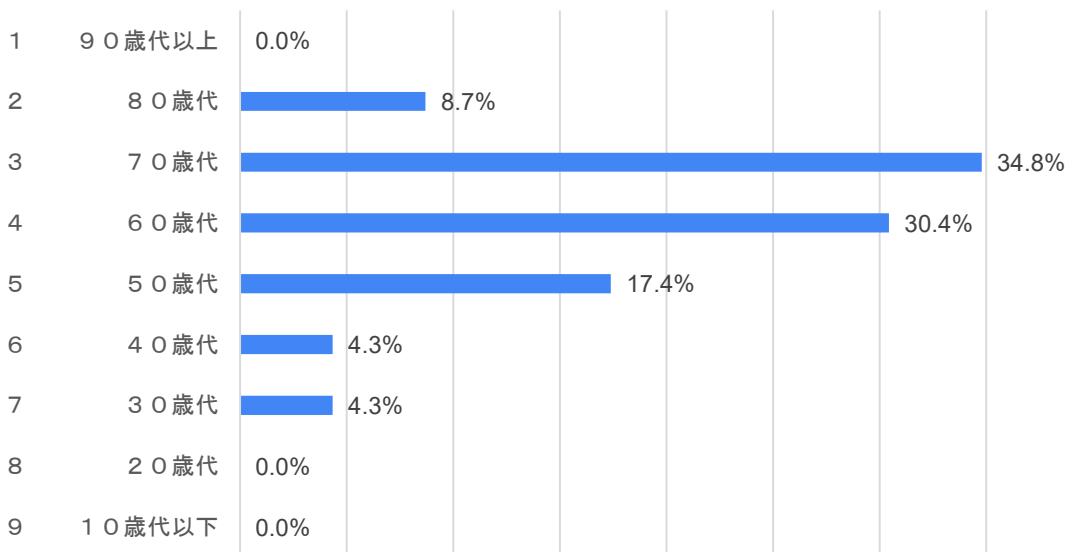
- 集計は百分率(%)によるものとし、集計結果は小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表記している。
- 単数回答（選択肢を1つだけ選ぶ）設問の各選択肢の回答構成比n合計は、四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。また、複数回答（該当する選択肢をすべて選ぶ）設問の各選択肢の回答構成比の合計は100.0%を超える場合がある。
- グラフ中の「N=***」は集計母数（無回答を含む）を表している。

第2章：調査結果の概要

I 回答者について

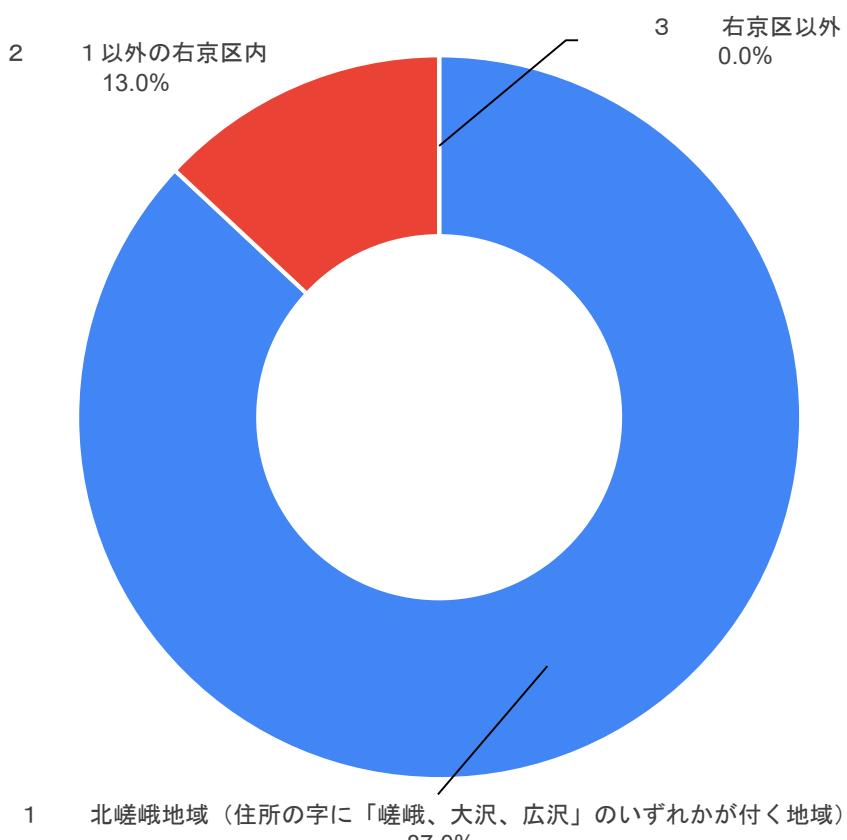
1 年齢層

年齢は、「70代」(34.8%) が最も多く、次いで「60代」(30.4%) となっている。



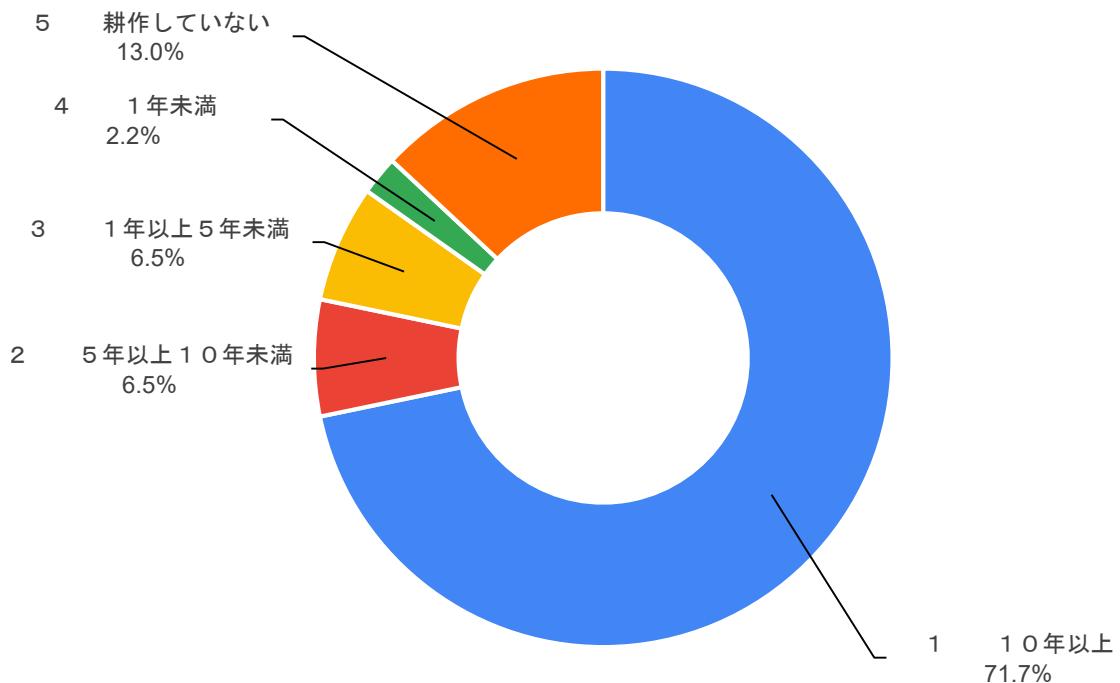
2 居住地域

居住地域は、「北嵯峨地域（住所の字に「嵯峨、大沢、広沢」のいずれかが付く地域）」(87.0%) が最も多く、次いで「1以外の右京区内」(13.0%) となっている。



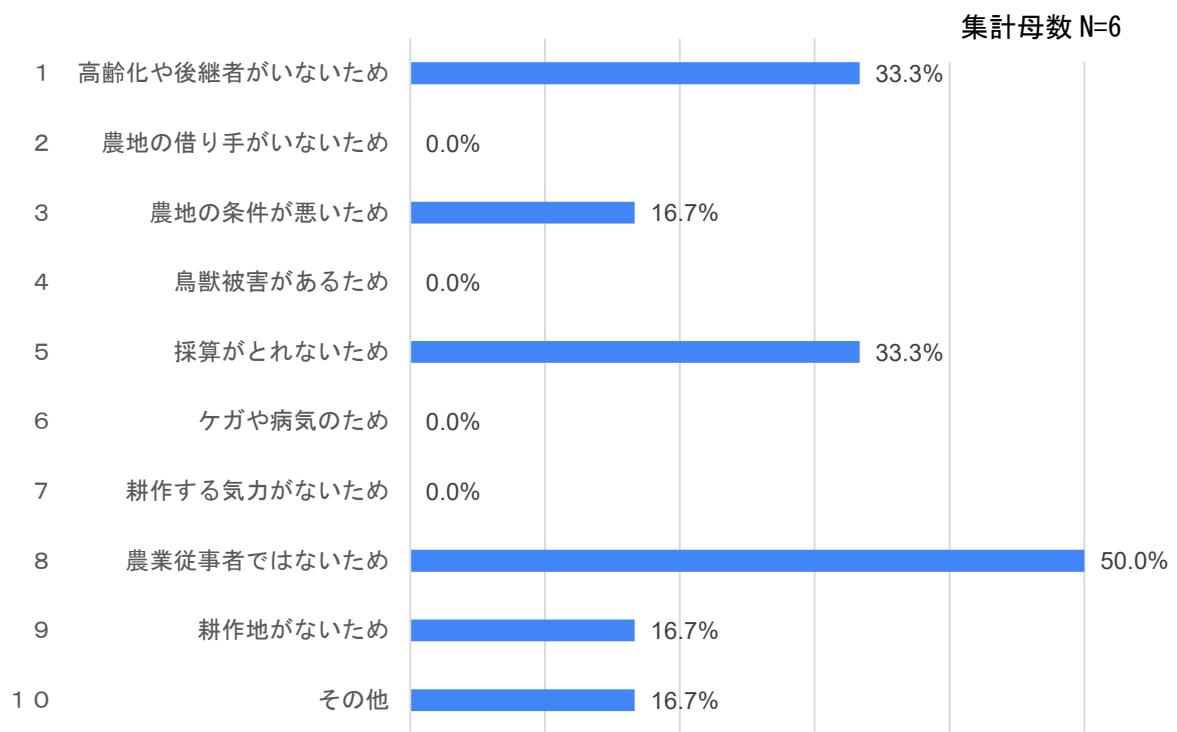
3 耕作期間

耕作期間は、「10年以上」(71.7%) が最も多く、次いで「耕作していない」(13.0%) となっている。



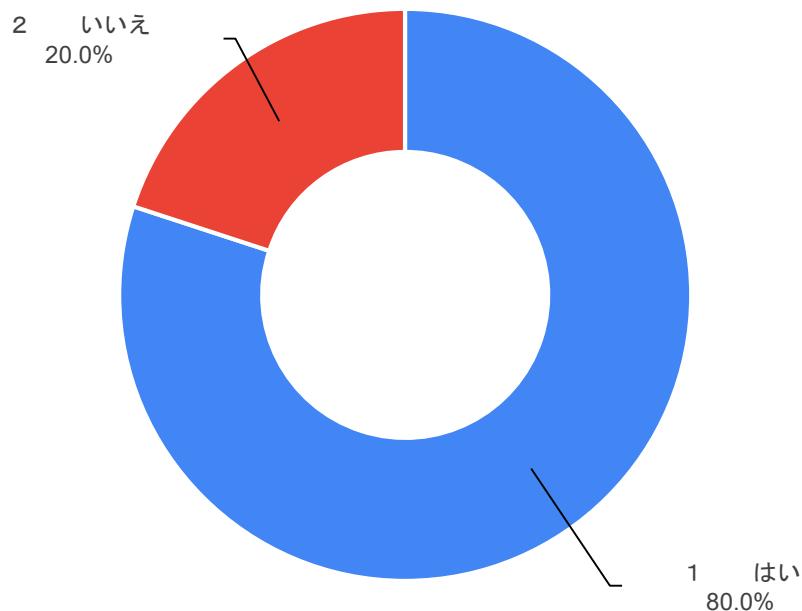
4 耕作していない理由

耕作していないと回答した人に耕作していない理由を尋ねたところ、「農業従事者ではないため」(50.0%) が最も多く、次いで「高齢化や後継者がいなかったため」(33.3%) と「採算がとれないため」(33.3%) が同数となっている。



5 耕作者における北嵯峨での耕作地について

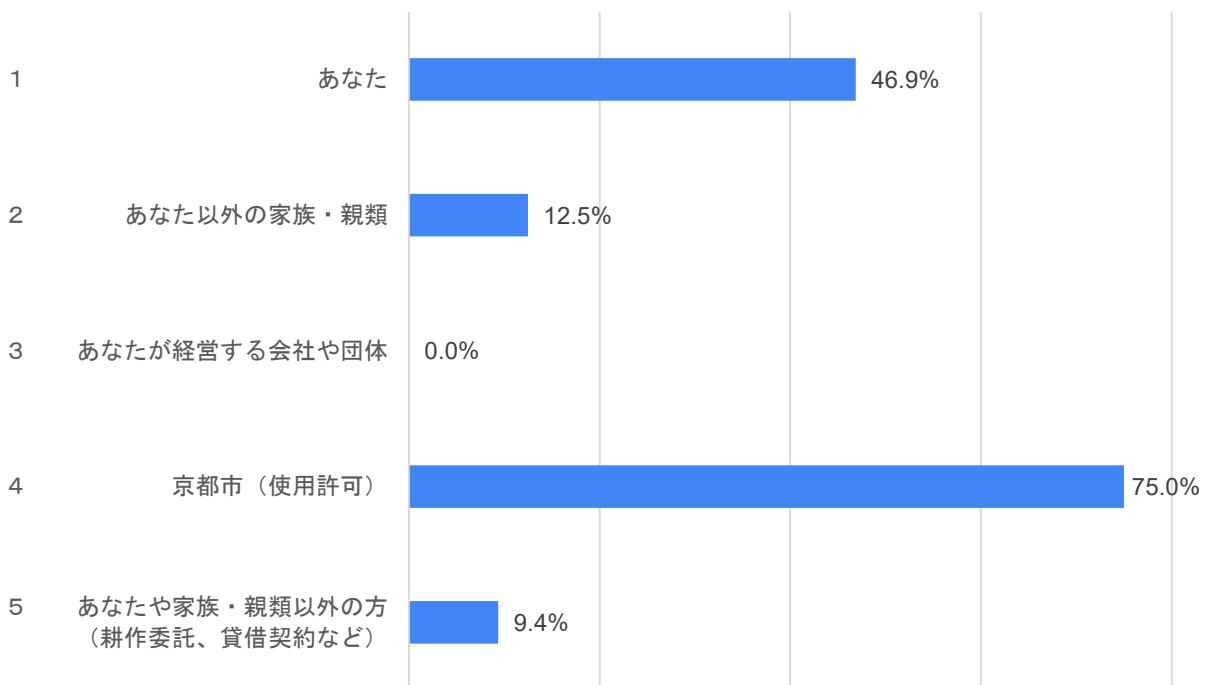
耕作している人に対して、下図のエリア内で耕作をしているか尋ねたところ、「はい」(80.0%)、「いいえ」(20.0%)であった。



6 耕作地の所有者

耕作地の所有者は、「京都市(使用許可)」(75.0%)が最も多く、次いで「あなた」(46.9%)の回答者本人所有となっている。

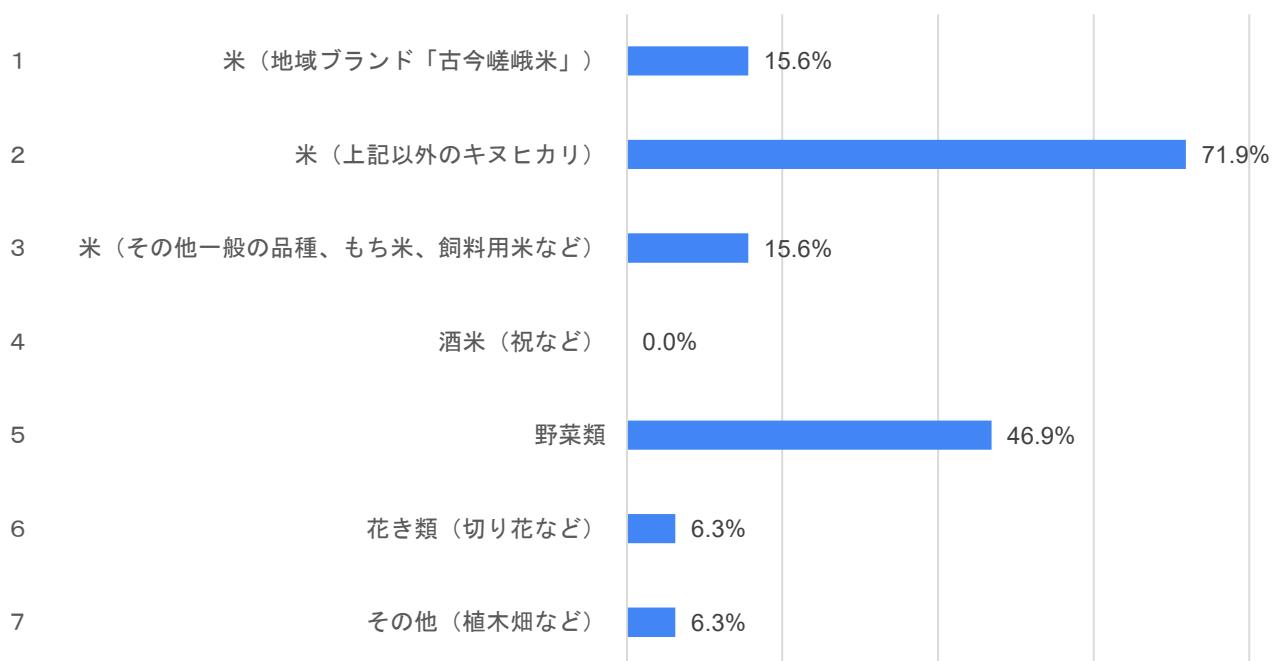
集計母数 N=35



7 耕作物の種類

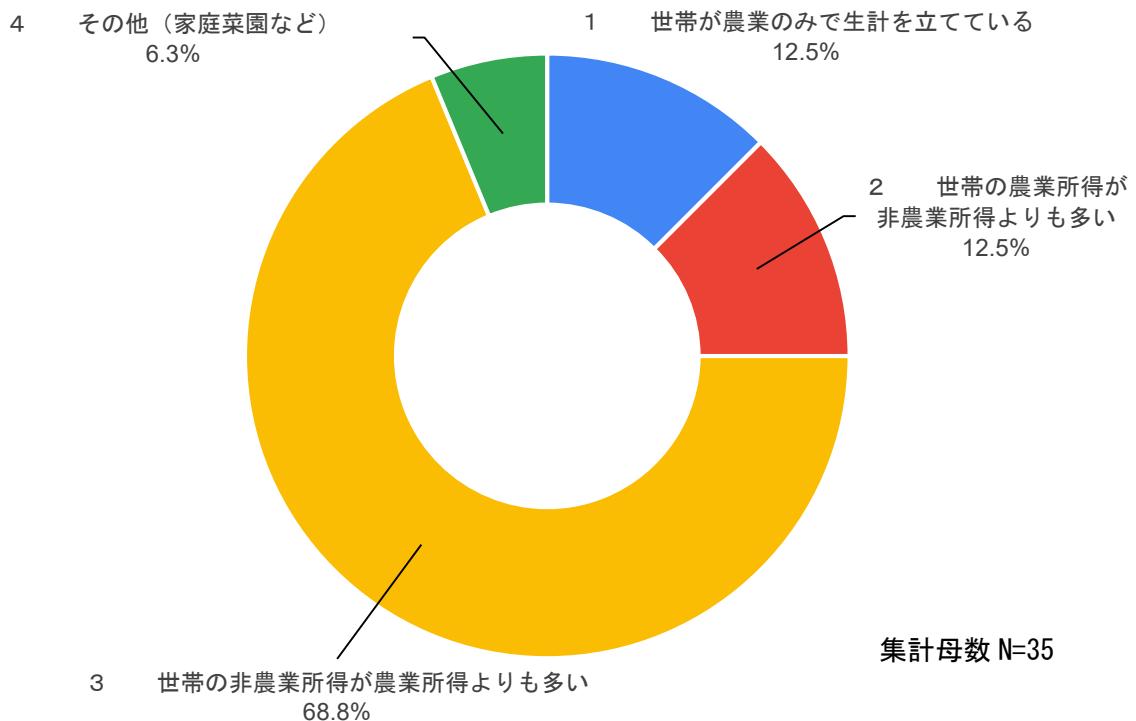
耕作していると回答した人に耕作物の種類を尋ねたところ、「米（上記以外のキヌヒカリ）」(71.9%)が最も多く、次いで「野菜類」(46.9%)となっている。

集計母数 N=35



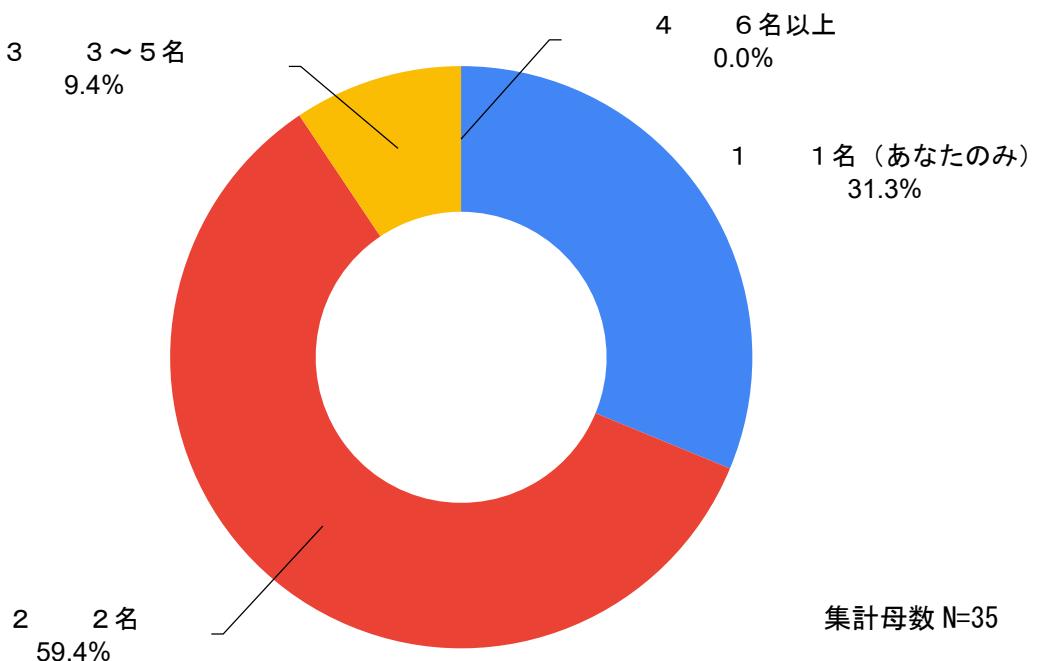
8 農家経営状況

農家経営状況について、「世帯の非農業所得が農業所得よりも多い」(68.8%) が最も多く、次いで「世帯が農業のみで生計を立てている」(12.5%) と「世帯の農業所得が非農業所得よりも多い」(12.5%) が同数となっている。



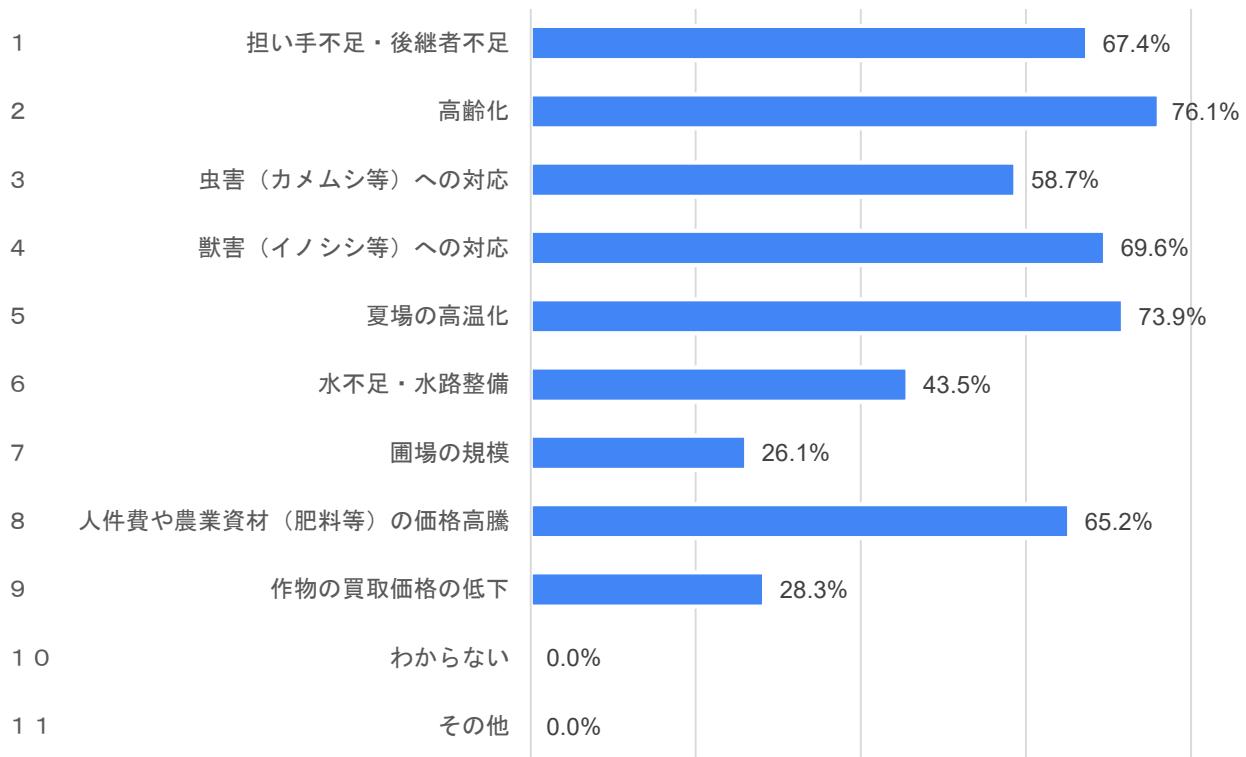
9 農業従事者数

農業従事者数は、「2名」(59.4%) が最も多く、次いで、「1名（あなたのみ）」(31.3%) となっている。



10 北嵯峨での耕作についての課題

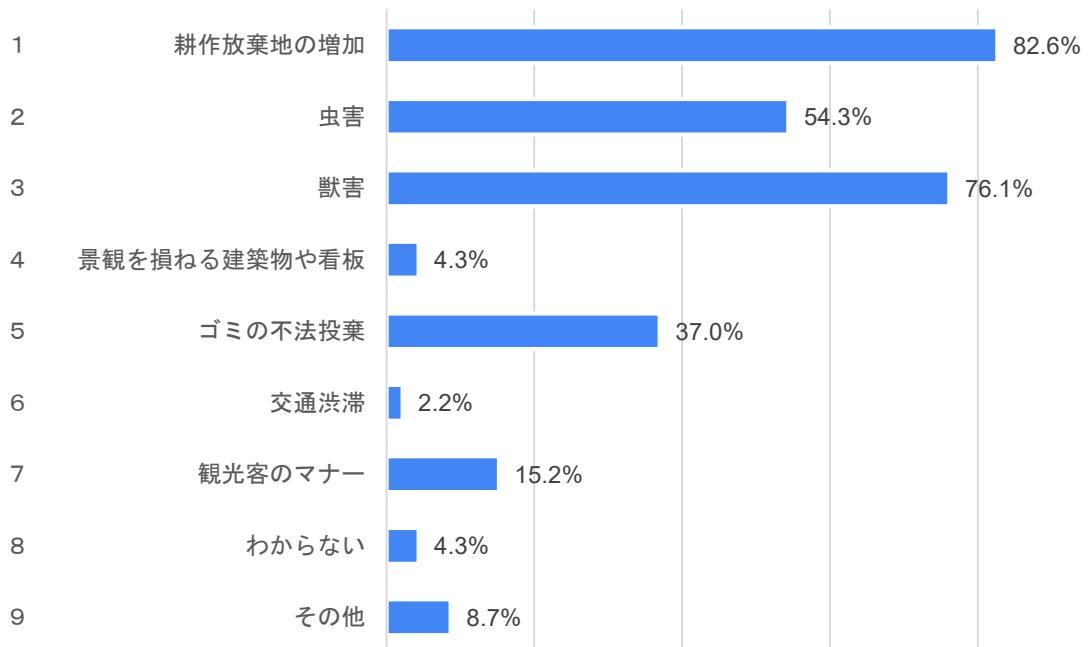
北嵯峨での耕作についての課題は、「高齢化」(76.1%) が最も多く、次いで「夏場の高温化」(73.9%) となっている。



II 景観

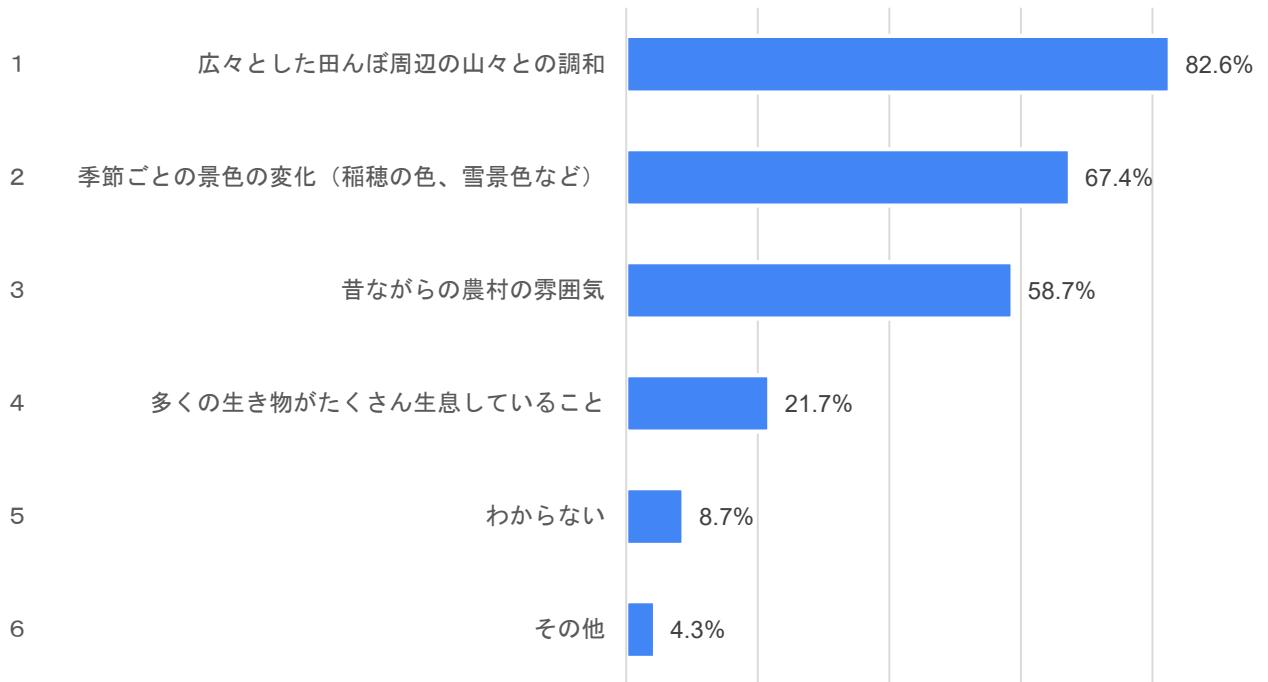
1 北嵯峨の田園景観についての課題

北嵯峨の田園景観についての課題は、「耕作放棄地の増加」(82.6%) が最も多く、次いで「獣害」(76.1%) となっている。



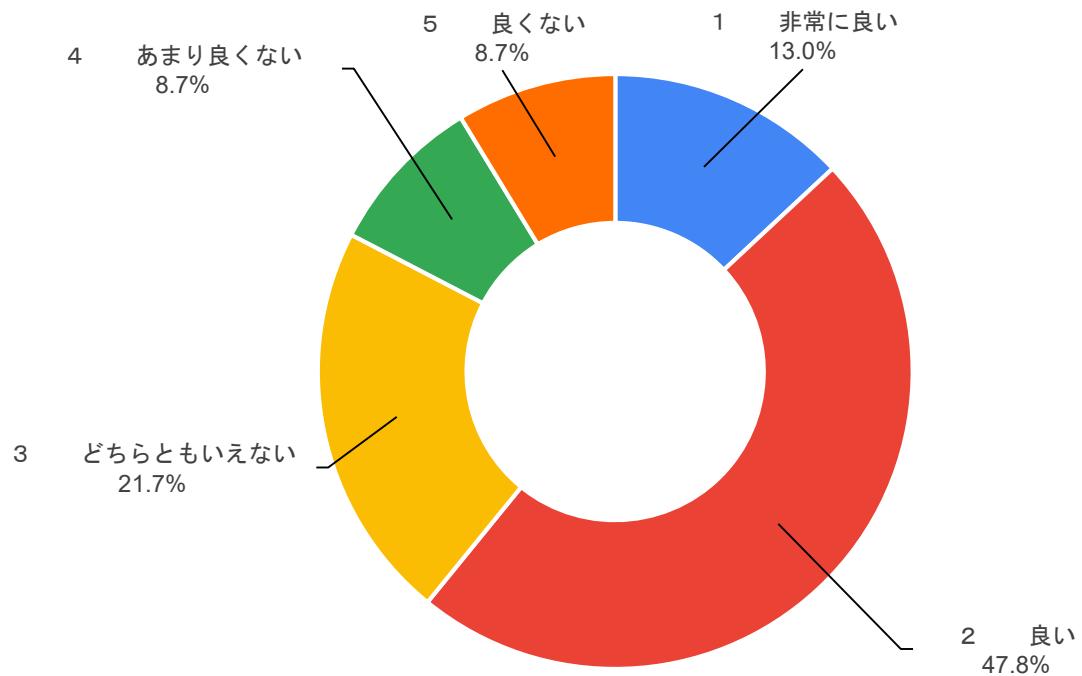
2 北嵯峨での田園景観の魅力

北嵯峨での田園景観の魅力は、「広々とした田んぼ周辺の山々との調和」(82.6%) が最も多く、次いで「季節ごとの景色の変化（稲穂の色、雪景色など）」(67.4%) となっている。



3 現在の北嵯峨の田園景観の感想

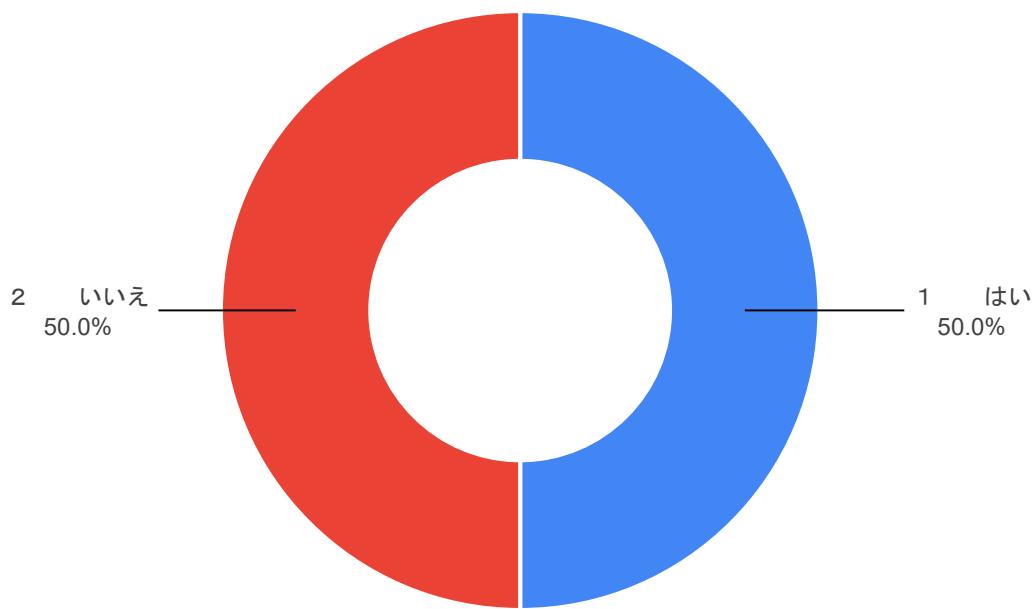
現在の北嵯峨の田園景観の感想は、「良い」(47.8%) が最も多く、次いで「どちらともいえない」(21.7%) となっている。



III 北嵯峨ラウンドテーブル

1 認知度

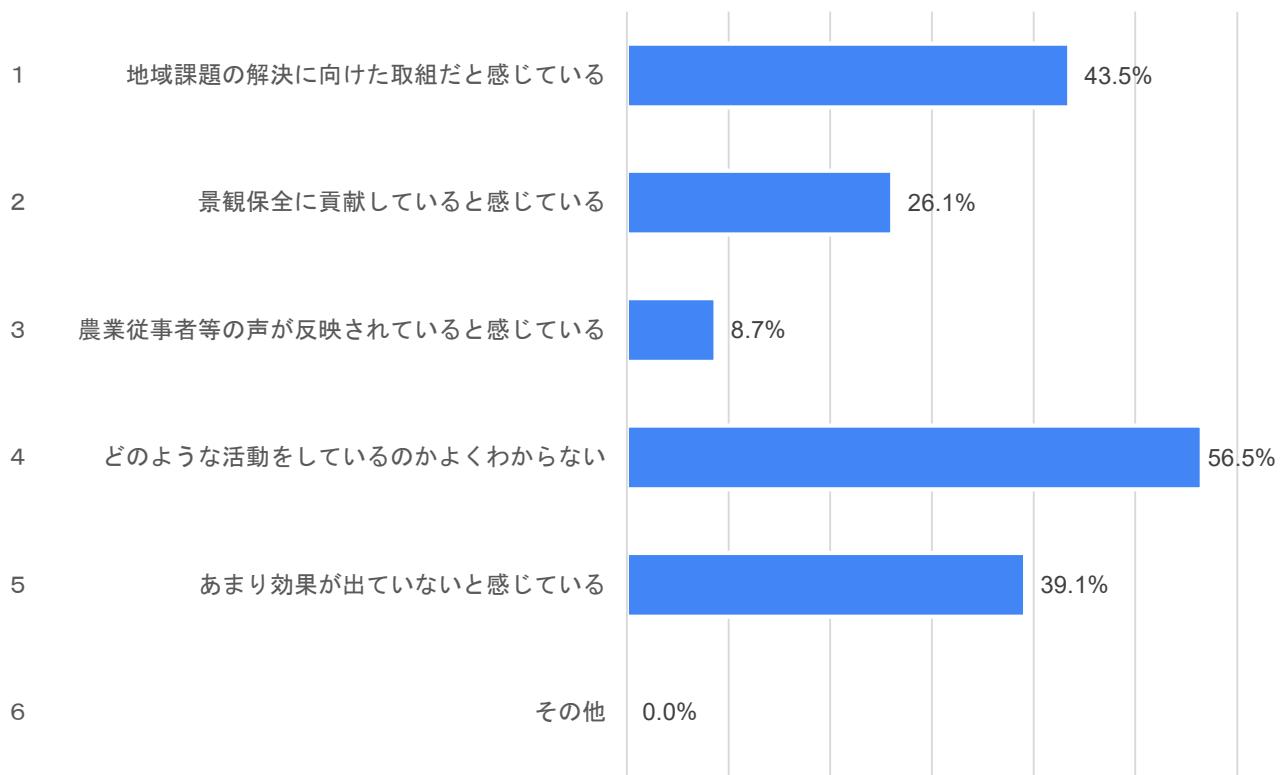
認知度はちょうど半々であった。



2 印象

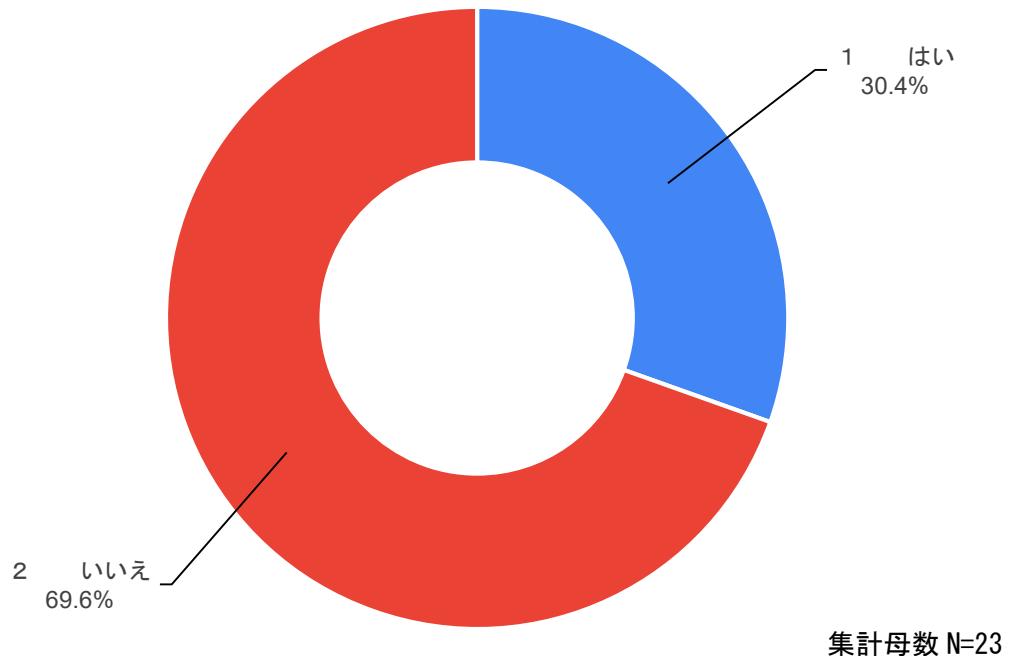
印象は「どのような活動をしているのかよくわからない」(56.5%)が最も多く、次いで「地域課題の解決に向けた取組だと感じている」(43.5%)となっている。

集計母数 N=23



3 参加状況

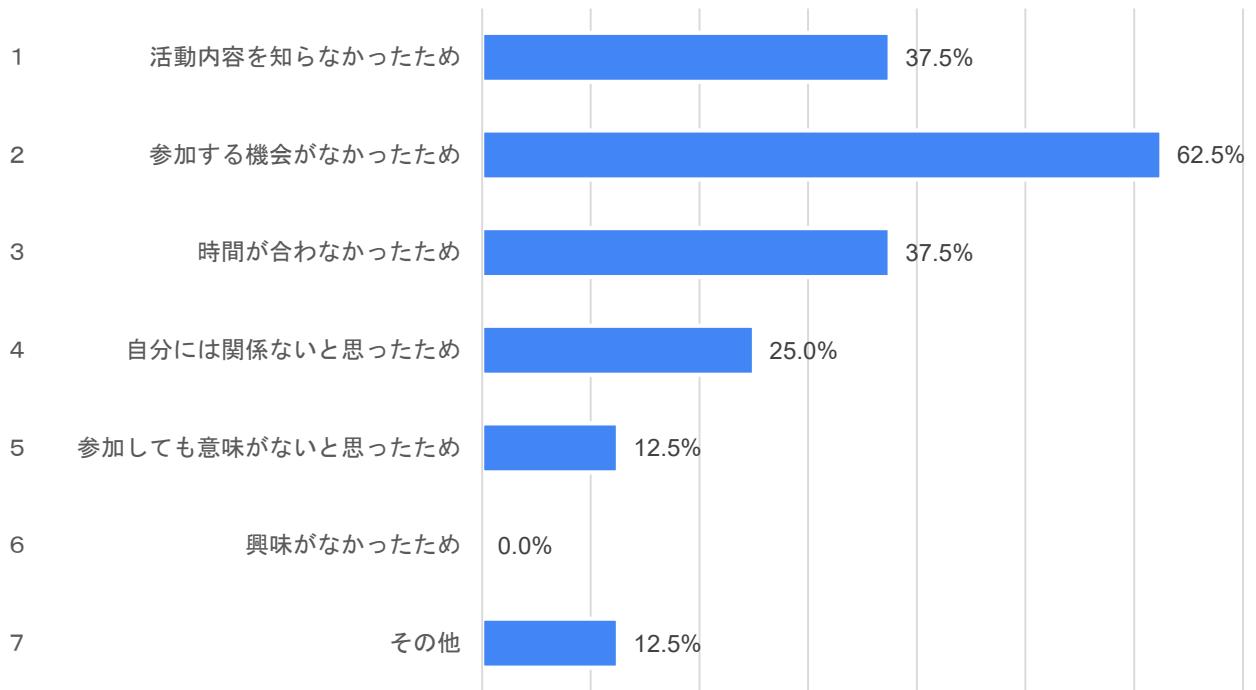
参加状況は「はい」(30.4%)、「いいえ」(69.6%)となっている。



4 不参加理由

不参加理由は「参加する機会がなかったため」(62.5%) が最も多く、次いで「活動内容を知らなかつたため」(37.5%) と「時間が合わなかつたため」(37.5%) が同数となっている。

集計母数 N=15



IV 自由記述

意見欄については主に以下のような意見があった。

- ・京都市の使用許可を受けているのに耕作放棄地になっている。
- ・耕作者のごみの処理がでておらず隣接地に影響。
- ・耕作放棄地に対しての行政指導必要がある。
- ・京都市管理地の除草が年2回では少ない。
- ・京都市による耕作放棄地の管理者の募集をすべきではないか。
- ・北嵯峨ラウンドテーブルの成果、方向性の周知してほしい。
- ・使用許可地の耕作状況把握をしてほしい。
- ・上流の過水量導水による、流末水田の水不足問題の指導をしてほしい。
- ・稻作、野菜栽培のための水路整備をしてほしい。
- ・ごみの散乱、水路の石垣の落下、雑草が目立つ。
- ・ペットの糞処理等の散歩マナーが悪い。
- ・北嵯峨の景観、観光資源としても守りたい。
- ・離農予定で使用許可を終了する予定であるが、これから耕作放棄地が増えていくはず。
京都市は管理をどうするのか。使用料をとって貸す形態は限界ではないか。
- ・獣害、虫害、気候変動により耕作が厳しい。「田園景観」に拘る必要があるのか。田園景観に代わる緑の景観（愛宕山、レンゲ、ひまわり等）を保つ公園の整備はできないか。

(参考) 北嵯峨ラウンドテーブルアンケート設問

北嵯峨ラウンドテーブルアンケート<回答用紙>

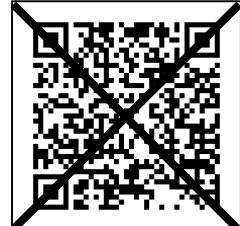
【はじめに】

このアンケートは、北嵯峨の美しい田園景観を守り、次世代に引き継いでいくための話し合いの場である「北嵯峨ラウンドテーブル」の今後の活動に向けて、皆様の御意見をお伺いするものです。アンケート調査への御協力をお願いいたします。

なお、パソコン・スマートフォンからも御回答いただけるよう、入力用フォームを設置しています。スマートフォンは右の二次元コードからアクセスし、フォームに御記入ください。

パソコンは下記 URL からお願いいたします。

URL:<https://forms.gle/VcNXWzTphDxxudfF8>



回答は、方法を問わず、おひとり1回限りでお願いします。

設問に対する回答は、各設問右下の「回答枠」に該当する数字を記入してください。

【あなたについて】

Q 1 あなたの年齢について教えてください。

- 1 90歳代以上
- 2 80歳代
- 3 70歳代
- 4 60歳代
- 5 50歳代
- 6 40歳代
- 7 30歳代
- 8 20歳代
- 9 10歳代以下

回答枠

Q 2 あなたのお住まいの地域を教えてください。

- 1 北嵯峨地域（住所の字に「嵯峨、大沢、広沢」のいずれかが付く地域）
- 2 1以外の右京区内
- 3 右京区以外

回答枠

Q 3 耕作期間を教えてください。

- 1 10年以上
- 2 5年以上10年未満
- 3 1年以上5年未満
- 4 1年未満
- 5 耕作していない (この場合、Q 4に進んでください。)

(この場合、Q 5に進んでください。)

回答枠

Q 4 Q 3で「5」と回答された方は、理由をお答えください。(複数回答可)

回答後はQ 10に進んでください。

- 1 高齢化や後継者がいないため
- 2 農地の借り手がいないため
- 3 農地の条件が悪いため
- 4 鳥獣被害があるため
- 5 採算がとれないため
- 6 ケガや病気のため
- 7 耕作する気力がないため
- 8 農業従事者ではないため
- 9 耕作地がないため
- 10 その他 ()

回答枠

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Q 5 あなたが耕作している土地は、下図の黒枠の範囲内ですか？



- 1 はい (この場合、Q 6に進んでください。)
- 2 いいえ (この場合、Q 10に進んでください。)

回答枠

Q 6 耕作している土地は、どなたが所有していますか？ (複数回答可)

- 1 あなた
- 2 あなた以外の家族・親類
- 3 あなたが経営する会社や団体
- 4 京都市 (使用許可)
- 5 あなたや家族・親類以外の方 (耕作委託、貸借契約など)

回答枠

--	--	--	--	--

Q 7 あなたが耕作されている耕作物は何ですか？（複数回答可）

- 1 米（地域ブランド「古今嵯峨米」）
- 2 米（上記以外のキヌヒカリ）
- 3 米（その他一般の品種、もち米、飼料用米など）
- 4 酒米（祝など）
- 5 野菜類
- 6 花き類（切り花など）
- 7 その他（植木畠など）

回答枠

--	--	--	--	--	--	--

Q 8 農家の経営状況についてお答えください。

- 1 世帯が農業のみで生計を立てている
- 2 世帯の農業所得が非農業所得よりも多い
- 3 世帯の非農業所得が農業所得よりも多い
- 4 その他（家庭菜園など）

回答枠

--

Q 9 農業従事者は、あなたを含めて何名ですか？

- 1 1名（あなたのみ）
- 2 2名
- 3 3～5名
- 4 6名以上

回答枠

--

Q 10 北嵯峨での耕作について、課題と感じることは何ですか？（複数回答可）

- 1 担い手不足・後継者不足
- 2 高齢化
- 3 虫害（カメムシ等）への対応
- 4 獣害（イノシシ等）への対応
- 5 夏場の高温化
- 6 水不足・水路整備
- 7 圃場の規模
- 8 人件費や農業資材（肥料等）の価格高騰
- 9 作物の買取価格の低下
- 10 わからない
- 11 その他（ ）

回答枠

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【景観について】

Q 11 北嵯峨の田園景観について、課題と感じる点は何ですか？（複数回答可）

- 1 耕作放棄地の増加
- 2 虫害
- 3 獣害
- 4 景観を損ねる建築物や看板
- 5 ゴミの不法投棄
- 6 交通渋滞
- 7 観光客のマナー
- 8 わからない
- 9 その他（ ）

回答枠

--	--	--	--	--	--	--	--	--

Q 1 2 あなたが考える北嵯峨の田園景観の魅力は何ですか？（複数回答可）

- 1 広々とした田んぼ周辺の山々との調和
- 2 季節ごとの景色の変化（稲穂の色、雪景色など）
- 3 昔ながらの農村の雰囲気
- 4 多くの生き物がたくさん生息していること
- 5 わからない
- 6 その他（ ）

回答枠					

Q 1 3 あなたは現在の北嵯峨の田園景観についてどのように感じていますか？（最も近いものをお選びください）

- 1 非常に良い
- 2 良い
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり良くない
- 5 良くない

回答枠

【北嵯峨ラウンドテーブルについて】

Q 1 4 あなたは「北嵯峨ラウンドテーブル」についてご存知ですか？

- 1 はい（この場合、Q 1 5に進んでください。）
- 2 いいえ（この場合、アンケートは終了です。）

回答枠

Q 1 5 北嵯峨ラウンドテーブルの活動について、どのような印象をお持ちですか？（複数回答可）

- 1 地域課題の解決に向けた取組だと感じている
- 2 景観保全に貢献していると感じている
- 3 農業従事者等の声が反映されていると感じている
- 4 どのような活動をしているのかよくわからない
- 5 あまり効果が出ていないと感じている
- 6 その他（ ）

回答枠					

Q 1 6 あなたは北嵯峨ラウンドテーブルの活動に参加したことはありますか？

- 1 はい（この場合、アンケートは終了です。）
- 2 いいえ（この場合、Q 1 7 に進んでください。）

回答枠

Q 1 7 参加されなかった理由を教えてください。（複数回答可）

- 1 活動内容を知らなかっただめ
- 2 参加する機会がなかっただめ
- 3 時間が合わなかっただめ
- 4 自分には関係ないとと思ったため
- 5 参加しても意味がないと思ったため
- 6 興味がなかっただめ
- 7 その他（ ）

回答枠					

御意見があれば記載ください。

御意見記入欄

【最後に】

アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた貴重な御意見は、今後の北嵯峨ラウンドテーブルの活動等に活かしてまいります。なお、アンケート結果は北嵯峨ラウンドテーブルだより等で御報告させていただく予定です。

【アンケート回答用紙の返送】

同封の返信用封筒（※切手不要）にて御返送ください。
なお、令和7年9月30日（火）の必着でお願いします。

【連絡先】京都市都市計画局都市景観部風致保全課
〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
(担当) 浅倉、水本